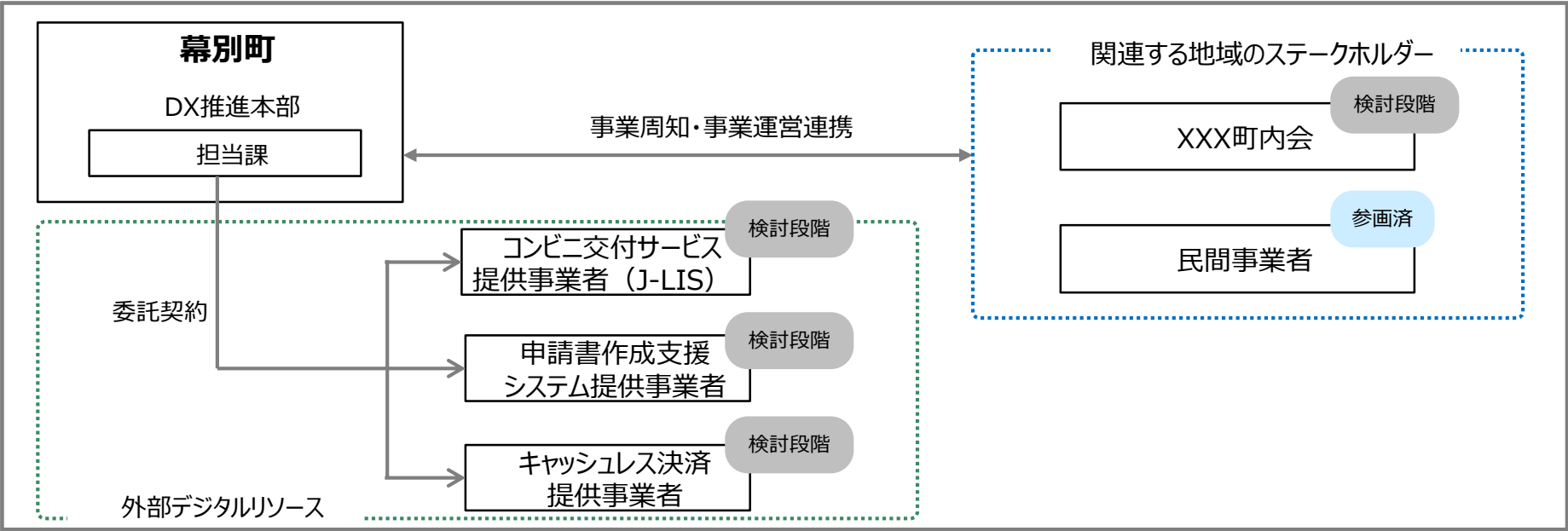


事業概要【デジタル活用による住民にやさしい窓口整備事業】

自治体名	北海道幕別町	人口	25,611人	事業費	58,439千円
事業概要	マイナンバーカードを用いて、休日を含む午前6時30分から午後11時までの時間帯に、全国のコンビニエンスストア等に設置されているキオスク端末で住民票の写しや印鑑登録証明書等が交付できる体制を構築する。 また、マイナンバーカード等の読取りや来庁者からの聞取りにより、証明書交付や各種手続における申請書の作成を自動化することで、窓口での滞在時間の短縮や複数の書類に氏名・住所等を何度も記入する煩雑さを解消する「書かない窓口」の構築する。 さらに、手数料などの支払方法をクレジットカードや電子マネーに拡大し、利便性を図るキャッシュレス決済の導入などにより、便利で住民にやさしい「スマート窓口システム」を実現する。				
具体サービス	【コンビニ交付サービス】 - 全国のコンビニエンスストア等で住民票、印鑑証明書、所得課税証明書が発行可能 【申請書作成支援システム】 - 職員が必要事項を来庁者からヒアリングし、システムに入力することで必要な申請が提示される - マイナンバーカードのICチップ読み取りや運転免許証等のOCR読み取りにより住所・氏名等の自動記入に対応し、読み取り内容は自動で複数の申請書に転記 【キャッシュレス決済】 - 窓口での手数料の支払いにクレジットカードや電子マネー、QRコード決済が可能な端末を導入する ①コンビニ交付サービス（フロー） 1 コンビニで証明書の オンライン申請 (マイナンバーカード) 2 本人確認（公的 個人認証サービス） →町のサーバーへ 3 証明書送信 4 手数料の支払い →証明書の交付 ②申請書作成支援システム（フロー） 1 申請内容ヒアリング 2 申請書一覧作成 →マイナンバーカード・ 免許証等読取 3 申請書内容確認 タブレットへの署名 4 申請書完成！ ③キャッシュレス決済（POSレジ導入） クレジットカードや 電子マネー決済に 対応 (バーコードや QRコード読取) データ管理により 日次集計や各種 統計が容易 (各端末と連携) 手数料納付書の 作成 (会計課の POSレジとの データ連携) 自動釣銭機 (現金受取や釣銭 渡しの間違いの 解消)				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①コンビニ交付サービス利用者件数 ②申請書作成支援システム利用件数 ③キャッシュレス決済件数 【アウトカム指標（成果指標）】 ①コンビニ交付サービスの利用満足度 ②申請書作成支援システムに対する利用者の満足度 ③役場でのキャッシュレス決済利用者の利用満足度				

推進体制

■ 事業推進体制



名称	役割
幕別町	- 事業計画の立案 - 報告書作成をはじめとする事業全般の管理/統括業務
コンビニ交付サービス提供事業者	- コンビニ交付サービスの構築/運用 - J-LISのサービス提供
申請書作成支援システム提供事業者	申請書作成支援システムの構築/運用
キャッシュレス決済提供事業者	- キャッシュレス決済システムの構築/運用 - 決済用端末の調達/設置

名称	役割
XXX町内会	住民向け周知広報の協力
民間事業者	「自治体DXの推進に関する連携協定」に基づく事業協力 - 事業実施に係るノウハウの提供